

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	自動登録／入門演習 D2a (Introductory Seminars in French D2a)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	フランス文学への招待		
担当者名 (Instructor)	坂本 浩也(SAKAMOTO HIROYA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	FRL1310	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

フランス文学について、入門的な知識を身につける。問題意識を育みながら、文学作品を読み解くコツと、文献調査・発表・レポート作成の基礎を学ぶ。

The objective of this course is to provide students with an introductory knowledge of French literature. Students will learn the basics of literary analysis, presentation and report writing.

授業の内容 (Course Contents)

文学を大学で学ぶとはどういうことか。文学作品はどのように読めばいいのか。多くの新入生は漠然としたイメージしか持っていないはず。じっさいにフランス文学の名作のなかから親しみやすい短篇小説や長篇小説の抜粋などを選んで精読し、文学作品にアプローチする方法を学びましょう。グループで意見交換することで、ディテールを読む楽しさを実感できればしめたものです。ちょっとした疑問や気づきを手がかりに、じぶんなりの整合性ある解釈を組み立てるコツを伝授します。

In this course, students will learn to approach a literary text through close reading of a selection of famous works and excerpts from French literature. They will experience the pleasure of reading details by constructing their own interpretations and exchanging their opinions in groups.

授業計画 (Course Schedule)

1. 導入
2. 「私にとっての文学」
3. テキストの読解と討論1
4. テキストの読解と討論2
5. テキストの読解と討論3
6. テキストの読解と討論4
7. 発表の技法
8. 発表と討論1
9. 発表と討論2
10. 発表と討論3
11. 発表と討論4
12. 発表と討論5
13. レポートの技法
14. 「今学期の発見」

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

指定された作品を二度読み、疑問や思いついた解釈を言葉にして整理しておく。フランスの文化(書籍、音楽、映画など)に積極的にふれること。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

授業参加とコメントカード(30%) / 発表(20%) / ミニレポート(20%) / 最終レポート(Final Report)(30%)

テキスト (Textbooks)

短篇小説や抜粋をとりあげるときはコピーを配布する予定。長篇小説を読む場合は夏休み前に指示する。

参考文献 (Readings)

1. 横山安由美・朝比奈美知子(編著)、2002、『はじめて学ぶフランス文学史』、ミネルヴァ書房 (ISBN:9784623034901)
 2. 渡辺一夫、1990、『増補・フランス文学案内』、岩波文庫 (ISBN:9784003500019)
- 初回の授業で補足する。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)